

北九州市保健環境研究所報

第 47 号

(令和元年度)

北九州市保健環境研究所



北九州市民憲章

わたしたちのまち北九州市は、美しい自然に恵まれ、ながい歴史とたくましい産業をうけついできました。

わたしたち北九州市民は、このまちを愛し、よりいっそうの市民参加によるまちづくりをめざしています。

このふるさとに、実りある未来を築くため、わたしたちは、みんなで守る約束を定めます。

緑を豊かに 清潔で美しいまちにします

きまりを守り 安全なまちにします

人を大切にし ふれあいの輪をひろげます

元気で働き 明るい家庭をつくります

学ぶ楽しさを深め 文化のかおるまちにします

はじめに

保健環境研究所報第47号の発刊に際しまして、ご挨拶を申し上げます。

また、今回の新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々のご冥福を深くお祈り申し上げます。

令和元年は、ラグビーワールドカップが初めて日本で開催され、多くの外国人が国内に滞在し、マスギャザリング（多くの人が一か所に集合すること）による感染症の発生も危惧されていましたが、その際には大きな感染症の発生はなく、ラグビー日本チームもベスト8に入るなどして、日本中が歓喜に沸いた年でもありました。

その喜びも束の間、年末から令和2年初頭にかけて、新型コロナウイルス感染症が中国湖北省武漢市から拡がりを見せ、あっという間に全世界がパンデミックに巻き込まれるという緊急事態になりました。

本市では、3月1日に初発患者を確認し、その後は徐々に患者・感染者数が増加してきました。4月末には一端小康状態に入り、患者発生ゼロが23日間も続くなど良い傾向が続いていましたが、5月23日に患者が発生し、市長をはじめ市内外の関係者は大きな衝撃を受けることとなりました。その後も多くのクラスター（小規模の感染者集団）が発生しましたが、本市では、濃厚接触者の全員PCR検査実施という方針のもとに、保健福祉局をはじめ関係各局が一丸となって感染制御対策に取組み、約1か月で何とかこの小流行を乗り切ることができました。

この間、当保健環境研究所では土日祝日も検査体制を組み、帰国者・接触者外来、PCR検査センターなどからの検体について、PCR検査を実施してきました。そのために本来のウイルス検査担当者3名に加えて、所内での応援体制を組むとともに、保健福祉局内におけるウイルス検査経験者（保健環境研究所でのPCR検査経験者）2名の兼務発令による増員（期間限定）などにより、この難局を乗り越えることができました。この場を借りて派遣元の部署の皆様に感謝を申し上げます。

当研究所は、保健福祉局、環境局などの関係部署との連携の下に調査研究、試験検査、研修指導などを行っており、保健衛生（感染症、食品衛生など）及び環境保全（大気、水質など）の分野における検査の実施にあたっては「内部及び外部の精度管理による信頼性確保の取り組み」を確実に行って、精確な検査の実施に努めています。

昭和49年にこの戸畑区新池の地に新築移転し、平成31年3月には劣化の激しかった庁舎外壁の改修工事が完了して、移転後46年を迎えました。時代とともに名称も衛生研究所、環境衛生研究所、環境科学研究所と変遷し、平成29年4月から現在の保健環境研究所となりました。

今後も、科学的かつ技術的中核施設として、保健衛生及び環境保全の分野で求められる役割を果たすために、人材の育成を図り、最新の検査機器・設備を整備して、十分な能力が発揮できるようにしていく必要があります。

今後も、皆様方のより一層のご理解とご支援を賜りたく、よろしくごお願い申し上げます。

令和2年10月

北九州市保健環境研究所
所長 吉本 勝彦

目 次

第1	沿革・組織及び概要	
1	沿 革	1
2	組 織	1
3	検査件数	2
4	予算・決算概要	3
5	分析機器整備状況	4
6	庁舎配置図	5
第2	業務内容	
1	試験検査等	
	環境部門	6
	衛生化学部門	10
	微生物部門	16
2	調査研究	22
3	そ の 他	27
第3	講演発表	
	・ 粉塵や懸濁物の検鏡等による緊急依頼分析への対応事例の紹介 ～響灘ビオトープ謎の粉じん事案及び市内河川の白濁事故への対応～ (令和元年度県内保健環境研究機関合同成果発表会)	29
	・ AIQS-DBを用いたPM _{2.5} 中の化学物質ターゲットスクリーニング調査 (第28回環境化学討論会)	33
	・ AIQS-DBを用いたPM _{2.5} 中の化学物質ターゲットスクリーニング調査 (第46回環境保全・公害防止研究発表会).....	35
	・ 巻貝食中毒！ テトラミン迅速試験法の開発(第66回福岡県公衆衛生学会)	37
	・ 北九州市の麻疹発生状況と大規模アウトブレイクへの対策 (令和元年度保健福祉研究発表会)	41
	・ 通知法にない血清群の腸管出血性大腸菌を検出した事例 (令和元年度保健福祉研究発表会)	43
	・ 知っていますか？ 薬剤耐性菌～正しく知って 正しく対策 (令和元年度県内保健環境研究機関合同成果発表会)	45